

ホーム

本を探す

お客様サービス

図書館を利用する

インフォメーション

ゲストさん | [ログイン](#) | [予約カート情報](#)

ログイン

貸出カード番号
199999

パスワード

[ログイン](#)

[パスワード新規登録はこちら](#)

本を探す

[蔵書検索・予約](#)
[新着図書](#)
[CD購入一覧](#)
[新聞・雑誌目録](#)

お客様サービス

[Web予約のご案内](#)
[利用状況照会](#)
[パスワード登録・変更](#)
[メールアドレス登録・変更](#)
[予約カート情報](#)
[わたしの本棚](#)

図書館を利用する

[開館日・開館時間](#)
[施設紹介・アクセス](#)

かんたん検索 [詳しい検索はこちらから](#)

書名や著者を入力して、蔵書の検索ができます。

[検索](#)

【あたらしいDVDがはいました】

瑞穂町図書館に、あたらしいDVDがはいました。
おでかけに疲れた日は、くつろぎのお供にいかがでしょうか。
こんなタイトルがはいました。

ミニオンス、崖の上のポニョ、君の隣をたべたい、ウルトラマン・ヒストリー、銀魂、
カッコウの巣の上で、ラ・ラ・ランド ほか

【大瀧詠一さん展示コーナーを拡充しました】

図書館2階の大瀧詠一さん展示コーナーに棚を増設し、展示物を増やしました。
ぜひご覧下さい。

【瑞穂町デジタル歴史資料】を更新しました

瑞穂町では、図書館と郷土資料館が所有する地域資料等を、デジタル化してインターネットで公開しています。
80箇所の瑞穂町の歴史や文化財、見どころを今と昔の写真を見比べたり、なつかしの音声
が聞くことができるようになりました。
毎年コンテンツが増えていきますので、右のバナーからご覧ください。

【みずほ☆探検アプリ】を公開しています。

瑞穂町内をまち歩きしながら、15か所のポイントをめぐること、まちの地域資料を身
に感じていただくことができるアプリです。
あなたの身近にありながら、あまり知られていない地域資料の世界を感じてみませんか。
アプリは[こちら](#)からダウンロードできます。

【DAISY(デージー)ってご存知ですか？】

開館時間 (本館)
9:00~18:00
木曜日は9:00~20:00

休館日 (本館)
毎週月曜日
祝日 (地域図書室のみ)
毎月16日
(館内整理日、この日が休館日に
あたるときはその翌日)

各図書室の開館時間・休館日は[こちら](#)から

節電のため、館内の照明を一部消
しております。

[→ 図書館カレンダー](#)

[→ イベント情報](#)

[→ 図書館からの
お知らせ](#)

瑞穂町デジタル歴史資料
Mizuho Digital Archive

瑞穂町
子ども読書活動推進計画

瑞穂町教育委員会
ホームページ

瑞穂町図書館 / 温故知新 - 瑞穂町を旅する地域資料

That's みずほ - あなたの知らない世界 >



みずほの昔ばなし (デジタル紙芝居)



[映像を見る>](#)

『ザクザクおばば』

むかしむかし石畑村に鷹丸、亀丸という兄弟がいました。兄の鷹丸は こうきしんおうせいで、弟の亀丸はおくびょうでしたが、とてもなかのいい兄弟でした。

[\(続きを読む>>\)](#)



[映像を見る>](#)

『蛇喰い次右衛門』

むかしむかしまだ狭山池が宮の池とよばれていたころのおはなし。池はいまよりずっとずっと大きく、大雨のたびにあふれてはあたりを水びたしにしていた。

[\(続きを読む>>\)](#)



Move This Panorama! マウス操作で上下左右に動かすことができます。
 平成31年(2019)3月2日 午前9時9分 瑞穂ビューパーク上空120メートルより撮影

That'sみずほ - あなたの知らない世界

狭山茶、シクラメンなどの産業や、多摩だるま、村山大島紬といった工芸品だけでなく、最新鋭の技術を導入した酪農や、知る人ぞ知る、ディープなみずほを集めました。あなたのよく知る瑞穂町の、あなたの知らない世界へようこそ。

 <p>狭山茶</p>	 <p>多摩だるま</p>	 <p>村山大島紬</p>	 <p>酪農</p>
 <p>ワンダーみずほ</p>	 <p>瑞穂の方言 (音声付き)</p>		

瑞穂町図書館／温故知新 — 瑞穂町を旅する地域資料

That's みずほ — あなたの知らない世界

ワンダーみずほ

[目次へ](#)

[前へ](#)

< みずほのひまわり >

狭山池上流部、町民農園とJR八高線の線路との間に約4000平方メートルもの広さのひまわり畑があります。みずほきらめき回廊の基本ルートの1つ、「農と水辺とエコロジーの回廊」のルート上に位置します。

ひまわり



[映像を見る](#)

< 六道山ナイトウォーク >

夏の夜、六道山ではたくさんの生き物が見られます。都立野山北・六道山公園を管理する西武・狭山丘陵パートナーズが主催する「ナイトガイドウォーク」で、レンジャーと一緒に夜の里山を巡りました。

ナイトガイドウォーク



[映像を見る](#)

< みずほ育ちのシクラメン >

瑞穂町では昭和50年頃 (1975) からシクラメンを中心に、花作りが盛んになりました。シクラメンは都内最大の生産量を誇ります。



< 桜沢のかいぼり >

桜沢は狭山丘陵の南側にある沼のある谷戸です。沼の水を抜いて底にたまった泥に日光を当てて乾かしたり、水を入れ替えることによって水質を改善したりするほか、外来種を駆除するために行います。東京都公園協会が実施したかいぼりの様子です。



< ある日の横田基地 >

瑞穂町の南に位置する横田基地。ある日の様子をみずほりサイクルプラザの屋上から撮影しました。



< 狭山茶の歴史 >

狭山茶の新製法を考案したのは、坊村（現在の駒形富士山）の村野盛政(むらのもりまさ)と二本木村（現在の入間市宮寺）の吉川温恭(よしかわよしづみ)で、今から200年以上も前のことでした。それは、茶葉の新芽だけを摘み、蒸してから焙炉（ホイロ）の上で揉(も)み、捻(よ)って乾燥させるという製法で香ばしい色あざやかなお茶になり、江戸の間屋に出荷されました。

< 茶摘み >

茶摘みは八十八夜の頃に始まります。古くから手摘みで摘み取られてきましたが、現在は乗用型摘採機を使用しています。

手摘みは新芽だけを摘むことができるため、茎が少なく大きさがそろった茶葉ができます。

かつてはたくさんの摘手を雇って摘みましたが、今では一軒分の茶園を一人で摘採しています。

手摘み



[映像を見る](#)

乗用型摘採機



[映像を見る](#)

< 製茶 >

摘まれた生葉は蒸し・揉(も)み・捻(よ)り乾燥の工程を経て私たちがよく知る煎茶になります。

手もみは生葉を蒸したあと、焙炉（ホイロ）と呼ばれる台の上で加温しながら、4～7時間かけて揉みながら乾燥させて煎茶に仕上げます。出来あがった手もみ茶は針状で艶があり、お湯を注ぐと元の茶葉の形が現れます。

手もみ



[映像を見る](#)

加工



[映像を見る](#)

[目次へ](#)

[前へ](#)

[「That'sみずほ」一覧に戻る](#)

< 酪農について >

瑞穂町で牛が飼われ始めたのは明治年代中期からです。当初は牛を飼っても農耕や運搬に活用し、明治末から搾乳が盛んになりました。瑞穂町は酪農が盛んで、近隣の農家をまとめて昭和9年に奥多摩酪農組合が箱根ヶ崎にできました。戦時中は一時激減したものの、戦後復興と共に西多摩牛乳として発展し、一時は明治・森永牛乳に匹敵するほどでした。昭和40年頃には専業経営する農家が主になりました。昭和41年には牛を飼育する農家が220軒、飼育頭数は1,500頭にもなり、東京都下で第1位の生産量を誇りました。

< 最新鋭のシステム >

瑞穂町には、東京都で唯一、自動搾乳ロボットを導入している酪農家があります。

24時間いつでも自動的に搾乳してくれるこのシステムは、ICチップで1頭1頭の牛を管理していて、牛たちはおっぱいが張ってくると自分で搾乳ロボットのところに行って、餌を食べながら搾乳してもらうというシステムです。

牛舎のようす



[映像を見る](#)

自動搾乳ロボット



[映像を見る](#)

< 関連する資料 >

>> 『瑞穂町史』掲載 [【我が町の酪農】](#) を見る